



受付日：令和5年7月19日
受付番号：HP23-KT075

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。

東京都港区海岸1-1-1
ニューピア竹芝ノースタワー17階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 坂 慎 義 夫

令和5年10月3日

1. 名称	ラクビス・ダイバー II L=160 (斜め打ち)
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部(中柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木質構造試験等業務における接合部性能試験業務方法書(令和2年9月11日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物(接合具)</p> <p>「ラクビス・ダイバー II L=160」 材 質：以下の化学成分を満足する炭素鋼 C;0.15~0.23%,Mn;0.60~1.00%,P;0.030%以下,S;0.050%以下 寸 法：頭部径φ12.5mm~13.5mm 胴部径φ3.9mm 1条ねじ部：ねじ山径φ4.9mm ねじ谷径φ3.8mm ねじピッチ2.8mm L=10mm 2条ねじ部：ねじ山径φ5.5mm ねじ谷径φ3.2mm ねじピッチ5.6mm L=35mm 全長L=160mm 表面処理：エコート*1WH処理</p> <p>2) 軸組材料</p> <p>柱材：90mm×90mm×400mm 無等級製材 スギ 含水率：7.5~9.0% 全乾密度：0.44~0.47g/cm³</p> <p>横架材：90mm×90mm×1,000mm 無等級製材 スギ 含水率：7.5~9.0% 全乾密度：0.43~0.47g/cm³</p> <p>*1 エコートは、NOFメタルコーティングス株式会社の登録商標</p>
6. 試験条件等	試験体は接合部を実状に合わせた仕様としている。 当該接合金物(接合具)は、ほぞで仕口を接合した後に、柱材側面(横架材木口方向)から横架材にかけてビス頭は柱材に埋め込まず接する程度で斜めに留め付けた。(横架材上端から52.5mm柱材側面から15mmの位置で横架材木口方向に45°の入射角度) 試験体の固定：柱芯より横架材両木口側に400mmの位置で角座金W4.5×40及びM12ボルト・ナットを用いて鉄骨架台に緊結した。(締付トルク管理値：20N・m) また、加力時に柱の横倒れを防止するためのサポート治具を設けた。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 2.7 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜第二試験所：神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1 10番
9. 試験実施日	令和5年9月6日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 阪口 明弘 千葉 博 工藤 健 石田 恵菜

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。